

【心の学校】

(=幸せの学校 =愉氣の学校)

～感想～

夢のような楽しい期間に改めて感謝申し上げます。

心の学校を通じて、これまで染み付いてきた固定観念をゼロにし、本来の自分(≒個性)に合った夢の再構築を経験させて頂きました。

例えるならば、身体的には生きていながら、心の面で一度死んで新たに生まれ変わったような心境です。

6日間はあっという間でしたが、胎児がおなかの中で成長するように時間の経過速度を超えたスピードで変化出来たように感じています。(中略)

本当に素晴らしい講座でした。

講師の長谷川先生を初めスタッフの皆様の細やかなお心配りと航海を共にした受講生の皆様の励ましには心から感謝致します。

心の学校で学んだツールを今後人生でどう活かしていくか、これからが本当の心の学校であるという先生の言葉を胸に夢の実現に向けて進んでいきたいと思います。有難うございました。

(M.O さまより)

おそらく、一人で取り組んでいたなら最低3～5～10年かかっていたかも、もしかしたら一生かかえこんでいたかもしれない、私にとっては根深い葛藤を解決することができました。(中略)

もし参加しなければその期間あるいは一生、同じ問題で苦しんで余計な人生の回り道をしていたかもしれません。とてもいい有意義な心の旅でした。(後略)

(関西風お好み焼き様より)

(前略)

ずっと苦しうもがいていたものに対し、ほとんどのものがとれ、思いだしてつらいこともあるけれど内観すると

と強くあったものが弱くなっており、時にはすつとぬけたり、出たり抜けたりくりかえしつつも、以前に比べて、ずつとずつと楽に生きられていることがほんとうにうれしいことです。

これからの自分を信じたいです。

クリアな感覚で近所で見た初日の出、今まで何度も見てきたけれど、一番静かに穏やかに美しく輝いて見えたように思います。

先生の話在必死で聞き、課題や宿題をし、毎日通い、いっぱいいっぱい毎日、苦しいような楽しいような泣いたり、笑ったり、怒ったり?しながらでもそれを全部受け止めてくださった先生、スタッフの方々に感謝しています。この時点で、そのような場にいられたことも絶好の時だったと講座を開催して頂いたことに感謝です。(後略)

(Kさまより)

関西と東京同時開催の【心の学校】…に、有難う御座いました。裕先生から、関西の話を知り、合同の感じもしています。東京道場は、今回、受講生二人という、とても贅沢な日々を味わいました。

自分のことで、いっぱい、二人のワークは数える程でしたが、先生も一緒に三人の気の密度は濃くて、いろいろあったりもしましたが、打ち上げも叶って良かったです。

いろいろというのは私が人前で「出来ない」を感情的に押し通してしまうのですが、初めて、受け止めてもらって、私にとってうれしいことでした。お二人に御迷惑をかけました。

又、その次の日は、ゆっくりと出席させてもらいました。

夢の学校(【心の学校】後半)のカリキュラムも、私に合った誘導を進めてくださり、最後、成り切り法で統合を、

私に合った言葉を下さり、一緒に考えたりして下さって、たっぷりの練習時間も頂きました。

夢の学校の最後の日、内へ意識が向いすぎていたので、雨の中、散歩を進めて下さり、草木を教えてくださいました。

これからも散歩をしていきます。

(Tさまより)

〈ご挨拶〉

浄潤先生、10日間、今までの人生で一番満たされ、凝縮した時、空間でした。

本当に有難く感謝申し上げます。

handring は、とてもうまくいつています。すぐ母の許にあればから直行したのですが、私が母となり、すべてを私が作り出したと思うと周りが変わり、驚いています。

それから、それから、いちようの葉がすごいです。おくと、そのままあつという間に、0(ゼロ)の世界につれていってくれます。

アンケートぶっつけ本番で、心の友に報告しようと書いていたら、友達とそっくりの字に変わってしまい、元に戻すことが出来ず驚いています。彼女は、私の字が好き…でも、私は彼女のような字が書けたらいいな…と思っていたんです……。

次回、お会いするのを楽しみに。

〈感想〉

どうだったって……言葉で言い表せないけど……。あえて、みんなが解るとしたら…

「すつとく良かった」……。

あなたが思うすつとく良かったの幾千倍!かな。

そう……それで今までと変わったの?

変わった、変わった。

どう変わったの?

どこが変わったの?

した。

そういう意味では“集中して、でも限りなく力を抜いてリラックスして意識を向けること”“何の期待も想像も予測もなしに‘それ’と一体となろうとすること”については、特に大きな学びとなりました。

また‘そのものになりきる’ことが自分にとってもこんなに気持ちよくクリアーにもなってるのだとすれば、私が愉氣しているというより、愉氣させてもらっているという感覚の方が近いのかもしれないとも思いました。

今後も楽しく学び続けたいと思います。

(N.Aさまより)

◆◆◆◆◆◆◆◆◆◆◆◆◆◆◆◆

(前略)

1か月経ってみての感想は、いかに余分な観念というものが自分をしばりつけているか、それが本来誰の裡にも在る幸せ、静けさを感じることを邪魔しているのかということです。学校の終了時は、その間徹底して瞑想をしましたので心も軽くなり、それとともに体の力も抜けたのはビックリしました。

全体の施術をしても、いつもよりリキみが少なく相手の状態も自然に良くわかるし勤が良く働けます。整体という生身の肉体にアプローチをするうえで瞑想の大切さ(観念をフリーにする大切さ)を痛感しました。

また学校以前よりそちらの方が本物(静けさの自分)という認識が少し深まったような気がします。(もちろん、まだまだゆらぎます)

観念を良い悪いとつい区別してしまいがちですが、なるべくありのままを受容し、愉氣することを心がけ様々な観念からよりフリーになっていきたいです。

とても貴重な一週間でした。ありがとうございました。(T.Jさまより)

◆◆◆◆◆◆◆◆◆◆◆◆◆◆◆◆

(前略)

今回はまた前回とまったく違う旅と

なりました。私なりの「心の学校」イメージをまったくもって覆すほど違う旅でした。

「心の学校」の素晴らしく、そしてすごいところは、参加者は同じ事をしていても、それぞれまったく違う旅をすることです。

それぞれの潜在意識での引っかかり(問題)がそれぞれ違うので当然なのかもしれません。それでも同じ講義を聞いても、同じ散歩をしても、解決方法・気づきがまったく違うのです。また参加者というのもこれが申し合わせをしたかのごとく、私にとってはすごい役者ぞろい!

やはり私の気づきに大きな影響を与えてくれました。これも未来から決まっていたことでしょう。

細かい気づきを書く就多すぎて書ききれないのですが、今日日常生活に戻って驚いたことが2つあります。

一つは観念という付箋がない分、なんでもスイスイと仕事が運ぶことです。観念だらけの「会社」(人が集まる場なのでね)でも、瞑想が流れている感覚があり、同じ業務量をこなしていても全てのことが落ちていて丁寧にこなした事。

会話というのは単に観念の確認作業に過ぎないのだから、相手を攻めるのでもなく、私の感じた観念も素直に伝えて作業する。

相手が悪いわけでも、私が悪いわけでも、出来事が悪いわけでもない。

私に必要で起きている。ただそれだけ。同じ場所にいいてもとても新鮮で、楽しい一日でした。

そして二つ目は、私は雑誌の切り抜き等で夢をビジュアル化したノートを持っているのですが、それを見たときにすべての切り抜きに入り込んでいました。

この感覚はすくなくて電車広告を見ても女優さんになりきったり、その場に居る感じがしたり・・・と、どこに居て何を眺めても空間や場所を越えられた感覚が楽しく不思議でした。

また、誰と居てもどこを眺めても瞑想に入り込めて、次元を超えた感覚を

もちました。昔はこんな感じだったのかなあ、ここにいる私に未来から何か感じて欲しいんだなあ。「大丈夫。私は感じているよ」といった感覚がありました。

曖昧な「感覚」の羅列で分かりづらいのですが、今言えることは自分の「観念」という付箋はいつでもどこでも取れるという静かで優しい自信があり、私は決めさえすれば何にでもなれる、どこにでもいけるという軽やかさを感じています。

これもひとえに長谷川先生と佐野先生のお心遣いの細やかさのお蔭だと心から思います。何回受けても、本当に素晴らしい講座だと改めて実感しています。

本当に素晴らしい旅をさせていただきました。ありがとうございました。

(K.Oさまより)

◆◆◆◆◆◆◆◆◆◆◆◆◆◆◆◆

心の学校を旅立って、更なる旅が続いています。

終了日、翌日は悲しみに包まれました。仕事でしたが涙があふれて仕方ありませんでした。大きなものを失った悲しみ、大切な人をなくしたような悲しみ。

母親の姿が見えなくて泣きじゃくる子供はこんな気持ちなんだ・・・。こんな風になるとは思ってませんでした。「あ〜この6日間大きな愛に包まれてたんだ。」と気付きました。

朝、起きてあたり前に向かう芦屋道場。そこは浄潤先生がいて裕さんがいて、珠利さんがいて、皆さんがいて・・・。あたり前だと思っていた。そこで何を学ぶかばかり考えていました。もちろんたくさんを学びました。

でもこの6日間にあったのは愉氣だったんだ、愛だったんだと痛切に感じました。浄潤先生の裕さんの珠利さんのまなざし、表情、声、声をかけて下さるタイミング、存在全てに愛があふれていたんだなあ。全ては芦屋道場にあった愛によって色々なことに気付

き、出会い、進んでこれたんだなあ。はじめて大きな愛、無条件の愛の存在を感じました。本当に素晴らしくて涙があふれます。

講座中、無に近くなると生きてるのも死んでるのも同じじゃないか、観てる世界も絵空事に思え、感情すらないんじゃないかと思いました。

私なんて本当はいない……。でもやっぱりいる。存在している、心もある、思考もある。

それが素晴らしい、それでいい、私は私としてここにいる。

全てを感じる。生きている。それが嬉しい。面白いと思えます。

本当にこの6日間、いえ、その前から、そしてこれから先もたくさんのお愛をありがとうございました。私はその愛から生まれてきました。

また皆様とお会いできること、心より楽しみにしております。

(H.Rさまより)



(前略)

瞑想からお戻りになった皆さんが、水から上がったイモリのようにつやめいて静かにきらきらと薄く目を開けていらした様子、「ひとりである」ということさえほどけるような旅の中、いつでも帰れる鳥の巣のような東京道場、どんなに深く潜っても、きちんとロープで母船につながっていて、待っていてくださる人々(先生方)がいることの安心感、そんな丁寧にでもうっすらとしたいつでも大丈夫な感じは、私のみだことのない尊いものに感じました。

(中略)

野菜などを切るとき、どうしたら野菜が心地よいのか切り方が変わったように感じます。

なんにも焦らなくて大丈夫なんだと、新しく出会うときどきを感じられたらと思います。(後略) (すさまより)



長谷川先生、サブの先生方、ご参加の皆さま、大変有難うございました。今回も沢山の宝物を戴きました。

「風の学校」のお散歩では生物と無生物の判別も出来ず「飛び出す絵本」の世界の中を歩いていました。

そこは物の素粒子が全て微妙に違って、ただ「氣」だけが存在していました。(中略)奥底の部分で自分自身をゆるめたように思います。

ホテルに帰ってから思考が動かず付箋文字が記号にしかみえない日がありました。書いた時の感情自体が全く思いだせないほどです。

(ただ、自分の中の大きな観念2つほどは薄ぼんやりと体の中などに感じる事ができましたが……)

内感愉氣が作動しない……

その状態になった時改めて「瞑想はオールクリーニング」なんだということが分かりました。

そこで(本当は氣にならなくなったら付箋は捨てるのですが)、もう一度その感情をつくり直して内感愉氣をするということをしだけやってみました。やりながら「あ、これは成り切り法と同じだ」と。

「風」で書き出した付箋も「夢」の付箋も本当に全て自分で作り出しているのですね。そして「夢の学校」ではその「成り切り法」を行っていた時、成り切っている自分(正確には無意識に近い所で成り切っている自分)をkeepし続けるのが難しいことに気づきました。脱力体操のような感じです。成り切りも強く印象に残りました。

日常生活でも何かを夢中でしているとその出来事を覚えていなかったりする仕組みが何となく分かりました。

今回も風の学校の3、4日目、夢の学校の1日目はホテルに帰ってから日中道場にいたことすら覚えていない状態でした。(講義内容は大丈夫、しっかり把握しております!!)

集中する中でたくさん気づきを戴いた本当に有意義な旅でした。

毎回シンプルなワークの中にたくさん宝物が詰まっていることに驚かされます。今後の日常生活で今回教わっ

たことを使いこなしていく中で新たな宝物を発見していくことができればと思っています。

受講させていただく度に自分はなんて幸せなんだろうということに気づかれます。もともと自分自身も幸せでありたい、そして氣の道を自然に顕すことができる自分になりたい、そう思った旅でした。

旅をご一緒させていただいた皆さまありがとうございました。

(昆夏代さまより)



参加させて頂き本当によかったです。ありがとうございました。

受講させて頂く前は「自分を一度整理して新しいよいスタートがきたいなあ」くらいに思いでした。

「夢を叶える」という言葉には何故か今まで抵抗がありましたが、それは自分の命や生きることと向き合うことだと教えて頂きしっかり取り組むことができました。

ほかの皆さんと同じようにワークを進めることはできませんでしたが、それは私に必要なことが起こったからでそれを経て自分の人生の統合、そして再生ができました。自分の人生に愉氣をしたそんな感じです。

教えて頂きましたことこれからの本番に活かしてまいります。(後略)

(O.Aさまより)



7日間の旅をありがとうございました。体の学校、風の学校、虫の学校、夢の学校と続いたこのかけがえのない教室は、これまでに経験したことの無い優しさに満ち溢れた空間でした。病気が少しでも良くなればと、藁をも掴む思いで参加しましたが、終わってみれば病気であることすら忘れていました。

教えていただいたのはどれも秘儀ばかりで、体調、気持ちの両方がこれま

でなくリラックスできて、穏やかで、自分を、世界を味わい愛でて、肯定しながら、ずっと落ち着いていくことができました。

長谷川先生には心身に関する秘儀をふんだんに、かつ体系的に教えていただきました。あれだけの豊富な知識、ご体験をもとにした大切な技をワークも通じながら、伝授していただきました。初心者でしたが、その内容、順番ともに入りやすく、徐々に深まっていくのを実感できました。風の教室の終盤に、上げられるだけ上げてみて、それも自分の内に感じてみるようにご指導を受け、実践してみた処、愉氣しているはずなのに、周りから愉氣されていることに気がつくしました。感謝の気持ちに満ち溢れた気持ちになることができました。今回の教室を受けてみて、どうして「氣」の道にされたのか実感を伴って理解できました。とてつもなくうれしい世界をありがとうございました。施術も大きくて深くて、健康面で教えていただいたアドバイスにしっかりと取り組んでいこうと思います。

それぞれの宿命を抱えて生きている参加者のみなさんも、お互いに認め合い、包み合い、それぞれの課題を離していきました。あれだけ共感できて、解決していける空間をいただけただことには感謝の気持ちしかありません。

ポカんと自分を無にして優しくなれると、周りに優しくなれる、すると更に自分も優しくなれる。そのために体からのアプローチと心からのアプローチに両面から取り組んでいく、この感覚を忘れないようにします（イメージは使わずに、です）。
現実の世の中は金融資本主義でさらに厳しさを増していくのではないかと考えています。その中でみなさまの活動はますますありがたさを増し、多くの場所で必要とされていくと思います。また次の機会を楽しみにしております。
(匿名ご希望)

◆◆◆◆◆◆◆◆◆◆◆◆◆◆◆◆

(前略)

夢の学校で気付いたのですが、過去に勉強やなんやでぎゅうぎゅう絞られてそのまま固まっていたのだと思いました。小さい頃はなりたいたいものには何にでもなれました。小さい頃に戻れていました。(中略)

「味わい愛でる」「自分で決める」をこれからも続けていこうと思います。本当に夢のような7日間をありがとうございました。(T.Tさまより)

◆◆◆◆◆◆◆◆◆◆◆◆◆◆◆◆

いろいろ今までのことでも、取りきれなかったものが、スッキリしてクリアリングされました。長谷川先生の勉強されてきたことの集大成をコンパクトに聞ける貴重な機会でした。(中略)

自分の今まで積み上げてきた観念を一度 ZERO にすることは怖いですが、一度 ZERO の気持ち良さを味わうと、ZERO になる怖さはない。いつでもどこでも戻りたい時に ZERO になれる。

元々観念は自分を守るためのものだったはずが、いつの間にか自分を苦しめるものになってしまった。誰だつて皆、自分の事が大切で、大切に扱って欲しいと思っている。そして皆全体になりたいと思っている。そのために知識、情報を得る。しかし、本当の全体になるためには、反対にポカんとすることが必要だった。私の今までの努力は、知識を得ることに費やされてきた。今後はバランスを大切にポカんとしたり、知識を得たりしたい。

(M.Aさまより)

心の学校では大へんお世話になりました。その後、とても静かで、満ち足りた日々が続いています。体調も大へん快くなり、以前と同じことをすると全く反応が違うので驚いています。

周囲の人に対する感情の恐れ方も変わりました。穏やかになりました。(後略)
(N.Kさまより)

◆◆◆◆◆◆◆◆◆◆◆◆◆◆◆◆

ゴールデンウィークで「体の学校」(2日間)と「風の学校」(2日間)を体験。「『整体』で生きることこそ自分が求めている生き方ではないか!」。ストンと腹に落ち、その流れでの今回の参加となりました。ただひたすら新鮮でワクワクした前回の体験とは少しちがって、「愉氣すること」の奥深さの入口に立っている気分です。

「これだ!」と思いだめた道筋にちがいのないことはますます強い確信となりましたが、ポカんと行う大心の愉氣は時に近く、時に遠い。物心ついた頃から「ポカんとしないこと」に力を注ぎ、心にも頭の中にも、できるだけたくさんのもを取り入れることに専心してきたので、その重さを持って余すこと多々あり。

しかし、しかし、そういう自分であることを払いのけるのではなく、ただ愉氣をしつづけていこうと、今、感じています。そして、自分がこうありたい、こうしたいという気もちをはっきりと感じて現実を創ってゆく。

生きてゆくうえでもっとも大切なものの、人生の背骨のありようを学んだ 1 週間。これから続いてゆく道をはっきりと照らしていただいたと思っています。これからの自分の変化を、日々を楽しみたい。

長谷川先生を始め、スタッフの皆さんの核心をつくアドバイスにはいつも感心することしきり。ありがとうございました!!
(K.Iさまより)

◆◆◆◆◆◆◆◆◆◆◆◆◆◆◆◆

値段がつけられないほど良い講座でした。氣道協会はみんなからの感謝の愉氣に包まれていることでしょう。

この数日間で見ええるようになったのです!!! 音の聴こえも良くなり! 身体の感覚も!

こころの在り方を身につけると、全て、そうあるべくして整ってゆくんだなあという実感。

澄み渡る実感。体験いたしました★
こころの焦点を合わせて見ることを

じっくり学ばせて頂きました。(子供時代以来の有難いときでした〜♫)

その結果、本を手に取りましたら文章がスルスル読めるし、以前の比較にならないほど、文字や書かれている内容が自分に飛び込んでくるようになりました。

こころの旅以前は読みたいんだけど眼が疲れるせいか、また、情報にアップアップしていたせいか、消化しきれずに本や資料を棚に積んでました。これからは気持ちよく必要な情報をどんどん摂取できそうです。これも心がクリーニングされたからだなあ実感します。

そして一番の気付きは、わたしは全ての存在になれるわたしだった！という気づきでした。(K.Uさまより)



心の学校の素晴らしさは以前から話を聞き勧められていましたが、自分には無理だろうという思い込みでずっと避けてきて、今回10年越しでやっと参加を決めました。

だから「こうすべき」と頭ではわかっていても自然とすることができなかつたんだ、だから苦しかったんだと気づき風の学校が終わる頃にはこれまでが嘘のように本当に楽になりました。

また、風の学校の最終日には身体がないうらい軽くなったのですが、同時に骨折の後遺症で長年痛んでいた足の痛みが消えていることに気づき、体の痛みさえも自分の心、観念が作り出していたものだったのかと驚きました。

身も心もすっかり軽くなり、まだまだ可能性は沢山ある、もっと幸せになれるという自信をもたせていただき、人生の後半をさらに充実させようとワクワクしています。

皆さま本当にありがとうございました。(Y子さまより)



風の学校では、時計のローマ数字表示が読めなくなるくらい思考が止まる体験し、自分の「素直」さに我ながらおどろきました。

割箸——久しぶりに割れて、うれしかったです。(T.Tさまより)



この度は本当にお世話になりました。ふり返れば、正に参加すべきタイミングで参加させていただいたのだなあ！と感謝で一杯です。

3月末に申し込みをし、4月に入ってから持病の偏頭痛、頸の痛みが毎日のように続き、吐き気も強く強制断食状態で、参加することさえ危ぶまれる状態でした。

2日目に長谷川先生の個人指導をお願いし、偷氣や瞑想が進んだ4日目にはすっかり症状が取れていました！観念が及ぼす影響がどれほどのものかつくづく痛感しました！

瞑想についても今までここまで深く、そして思考が静まった経験がなかったので半ば諦めていましたが、楽しく続けられそうです。

帰り道、自転車に乗りながら「人生最高の気分だ！」と思わず叫んでしまいましたが一番上手く言えたと思います。山道にも関わらず飛ぶように走れました！電チャリですが(笑)

本当に有難うございました！(M.Aさまより)



この度、心の学校に参加して、何より心の置き所を意識で変えることが出来る、ということが一番大きな発見でした。

悩み事や心配事でいっぱいですと、自分では心の状態を変えられないものですが、風の学校でのトレーニングを経て、意外な程早く心のクリーニングが出来るようになっていました。

心の中が静かになると、不安や恐れは減るのですね。自分が頭で作っていた観念が、自分を振り回してるのだと思いました。

最初からゴールの状態を目指すので

はなく、段階的に気付きを得ながら進めていかれるようにサポート下さる長谷川先生とスタッフの皆様の在り様は素晴らしいと感じます。

風のように心爽やかに、そしてその心境で新たに夢を創造して行ける。本当にありがたい機会でした。どんどん生かして参ります。(J.Uさまより)



ポロポロな感じも、翌日の虫講座、夢の学校とすすむにつれ、クリアな感じに大きく変化し、虫講座や夢の学校のワークでこんなに変わるなんて、ただだ不思議です。

帰ってから実感しているのは、何より内観偷氣が深まった…！すつと感じて、それを味わい、味わいきつたら手放す、ということがとてもやりやすくなりました。こんなにスムーズに軽やかにできる感じは初めてです。

道場に入ると非日常、道場から出ると日常、と分かれていたものが、普段の生活に氣道で教わったことがどんどん浸透してきて、混じりあってきて、氣道だけでなく、そのうち世界のありとあらゆるものが私の中にあると感じること、そこに至る変化がまた楽しみです。(W.Kさまより)



おかげ様で、「気づく + 内観偷氣する + 手放す」の実感プロセスも早くなり、いつまでも引きずらず、溜めないようになり、軽くなりました。食事もなくが抑制されて、量が減ってきました。

(T.Tさまより)



10日ぶりに出勤の為、朝5時に起床。夫の弁当作りなどの家事や出勤前の支度。なんだかわかりませんが、時間に追われる感じがありません。

どこから出てくる感じでしょうか？

「私は大丈夫!!」という安心感が静かな感じで体の中? それとも外? にあるのです。(M.Tさまより)



なんとなく、今受けるしかないと思ったので、素直にその声に従って参加しました。

これまでずっと探してた、気付きたかったことを思い出した時間になりました。

心も体も軽やかに、まるで子どもの頃の自分になったようでした。

ワークもたくさんあって、体験を皆でできて本当に楽しかったです。

どちらかで悩んだら、ぜひ飛び込んでほしいプログラムでした。

どうもありがとうございました。

(T.Yさまより)



この講座を受講したら絶対私は変わる、と確信を持っていました。

でも私だけが変わっても…。周りの皆で変わらないと意味がないと思っていました。ですが私が変われば周りが、世界が変わりました。

講座が始まって数日、とっくに手放している思いをいつまでも「あるはず」としっかりかかえこんでいただけだと気づきました。

ありもしない重い重い荷物をしょっていたなんて。

8日間の講座以外の生活の中でも発見や気づきがありました。

終了して3週間がたとうとしていますが、穏やかな、どっしりとした(なんと表現してよいのやら) 幸せ感がやってきたり、又、別の日には今までに感じた事のない周りのあたたかい目や思い、自分の感情に出会えたり…変化や発見が続いています。

今までも、すでにあったことを感じられる自分になれただけなのかもしれませんが…。

勇気を出して受講して本当によかったです。(M.Hさまより)



今度も大変お世話になりました!!

今回は、GWの時とは違って体の学校で整えた神殿で、一日だけでしたが風の学校に参加できたため、スタート前の競走馬のような鼻息が荒い状態で終わることがなく嬉しかったです!!

心の学校は毎回全く同じではないし、たとえ単発参加となつたにしても新しい学び+クリーニングができるので、是非また参加させて頂きたいです。

有難うございました!!!

(M.Aさまより)



どこにいてもできる力と体験を本当にありがとうございました。

感謝をこめて。(Y.Iさまより)



心の学校を終えて、言葉ではあらわすことができないくらいの感謝の気持ちで一杯です。

浄潤先生、スタッフの方々、8日間本当にお世話になりました。

人生の棚卸しをしたい、という気持ちで参加させて頂きました。

風の学校で自分が持っていた凝り固まった観念や感情がワークに取り組んでいく中で徐々になくなっていくのが分かりました。

自己肯定間が薄く、一生懸命やってきたことへもダメ出しする自分を心から愛することのできない私でした。

ワークを通して、内感愉氣を重ねていく中で心の広がりを感じていきました。家族に対する思い、変容できていく実感、それは自分へも同じで、ダメ出ししていた過去の自分をまるごと受け入れられて「よく頑張ってきたね。」と素直に心から自分を認められて涙が

出ました。嬉しかったです。

「今の自分が過去を変えられる」という先生の初日のお言葉は、その時はピンときませんでした、本当にその通りでした。

心のクリーニングができた後は反面教師としてしか見ていなかった母との関係性が修復されていくのを実感しました。あ、こういうことなのだ、と納得しました。

心の平安を得られたことが何より有難いことでしたが、心が変わると身体も変わる、というのは本当で、不具合だった右股関節も本当にもとに戻ったようによくなってきていることに驚いています。

愉氣の力はすごいです。

書ききれません…本当に沢山のことを教えていただきました。

お導き本当にありがとうございました。

感謝を込めて。(柴犬さまより)



世界は私が造るすべては私が引き寄せたもの自己責任で自由に造れるもの。問題はその感覚の安定かな。たった一日濃い一日でした。

こんなに笑えたのはひさしぶりです。最高!! 夢のかけらまるとして無限の世界へ。(匿名ご希望)



「とにかく最後のセッションを受けてよかった」と思っています。

久しぶりの参加でした。はじめのウォーミング UP から、佐野先生はじめたくさんの先生方にご指導をいただきありがとうございました。

頭モードなのを少しずつのワークで徐々に・・・

木の下に座って、雷が鳴って涼しい風が吹いて雨粒がきてもこのままここでじっとしていきたいと思います。

今野先生の最後のセッション終えて

身体も大きく変化中です。

(2020.12 K.Oさまより)



「心の学校」の一部の「風の学校」に4日間連続で出席してきました。

去年の連続9日間の旅に引き続き、再受講の旅も、素晴らしいものとなりました！

深い深い瞑想とともに、やがて訪れた静かな心の世界を、手に入れてきたのです。

そしてそのご褒美として、10月に痛めて以来、ずっと毎日痛くて、悩ましかった左足及び臀部の坐骨神経痛が、なんと！最終日の今日はすっかり消えてました。

えっ！痛くない！

やはり心と体は一緒なんだ～。

心から、体の悩みも含めて、何かに囚われる、こだわりすぎる、自分のフレームで見る、そんな気持ちを一度全て捨てて無になると、体にも大きな変化が訪れる…まるで教わった通りになりました。

帰り道は、そお～と痛さのない体の喜びを、味わうように歩く。どこも痛くないって、なんて素晴らしいでしょう！

何より、心が今までよりも、ずっと柔軟になれて、大きく広がったような気がするのを実感出来る！

そして、私を4日間導いてくれたスタッフの先生たちと、長谷川先生、共にこの時間を過ごした会員の皆さん方全員に、ただ感謝の気持ちが、ふつふつと湧いてきたのでした。

帰り道の、美しい空の色と、大岡川に映る夕焼けにはうっとり！昼間見た、大岡川に光が乱反射していた様も、美しかったから、この2つの景色を、今日の記念として、ずっと忘れないようにしよう と、心に留めました。

風の時代が変わったらしいですが、風の学校と共に自分も変わったかも。

明日を清々しさで迎える事が出来そう、感謝です。(2020.12 テンコサンより)

今年の初め、全体の学校、マスターコースにも出てみたいという目標がありました。結局それらには見向きもせず(笑)、心の学校に出たい気持ちの方が大きかったです。

それだけ、僕にとって好きな講座であり、大切な講座であるなあと、今回の受講でも改めて感じました。

2日間でもあの心地よさ、気持ちよさを味わえるのは、心の学校のすごいところであるのと、長谷川先生はじめ、スタッフの方たちが上手に導いて下さったことに感謝しております。(中略)

再受講を積み重ねてきて、不思議なことと言いますか、思ってもみないことが起こったのです。本当にあり得ないと思ったことが起こったのです。

(2020.12 渡辺景星さまより)



今回は、体の学校と夢の学校のみ。のスポット参加でしたが、GWにはじめて参加した心の学校での経験が、知らず知らずのうちに自分の内に浸透していたことに気が付きおどろきました。

最終日には、イメージした(体感した)夢が、以前よりはっきりと体感出来、帰宅後はもっと具体的に感じられるようになりました。

道場も、参加者も、そして自分も違っている、当然かも知れませんが、前回とは違う講座に参加しているように感じていました。

再受講の方も多くいらっしや、自らの学びを深めている様子も刺激になりました。

毎回意識的に“なりきり法”により望む自分になって心も体も重心がどつしりと足元におりていながらも、気持ちは穏やかで、とても幸せな気持ちで過ごしています。

また、参加したいと思います。ありがとうございました。

(2020年12月 A.Kさまより)



Simple に、体の学校の心版だと思いました。

心が常にクリーニング(ポカン)できていれば、自分に相応しい明確な選抜の連続 = 自動人生(?)が勝手に発動するような感じがしています。

講座でクリーニングの総仕上げをして頂き、生まれ立てのような真っ白なキャンパスが目の前に広がった今、今後は“それ”に任せ(信頼し)つつ、私色を重ねて行くことも楽しみたいなと思っています。

先生、サブインストラクターの皆さま、素敵な機会を有難うございました。(^^)/ (2020.12 あっちゃんさまより)



道場では、一貫して、絶対的な肯定感に包まれていました。初日の初めから、船を下りた今も、それは続いているようです。

講座中は、「私は浅い」「～だからできない」…と言いつつマイナス言葉を発しがちでした。

そこを、どんな状況、レベルに関わらず、「やる」ことに意義がある、と、やっとならせていただきました。

「せめて2週間前くらいに前に申し込んでいたら」とか思ったりしましたが、もしそうであっても「せめて1ヶ月…」～「せめて3ヵ月」、とめぐっているだけで、何もできなかったでしょう。

そして、大事なものはこれから。次に道場に入るまでの間。いつでもどこでも愉氣(内にも外にも)そして夢を実現していく日々です。

(2020.12 M.Aさまより)

